

令和6年度第103回全国高校サッカー選手権青森県大会要項

1. 主催 一般社団法人青森県サッカー協会、RAB青森放送
2. 共催 青森県高等学校体育連盟
3. 後援 青森県教育委員会、(公財)日本サッカー協会、全国民放協会、読売新聞社、東奥日報社
4. 主管 青森市サッカー協会、弘前市サッカー協会、(特非)十和田市サッカー協会、
五戸サッカー協会、青森県高体連サッカー専門部青森地区委員会、同弘前地区委員会、
同十和田地区委員会
5. 期日 一次予選会：令和6年 8月24日(土)～ 8月25日(日)
※予備日／ 8月26日(月)
二次予選会：令和6年10月11日(金)開会式
：令和6年10月12日(土)1回戦
：令和6年10月13日(日)2回戦
：令和6年10月19日(土)準々決勝
：令和6年11月 2日(土)準決勝
：令和6年11月 4日(月)代表決定戦
6. 会場 一次予選会：弘前市運動公園、岩木山総合運動公園、東奥義塾高校
二次予選会：十和田市高森山総合運動公園多目的グラウンド(開会式)
1～2回戦、準々決勝：十和田市若葉球技場、十和田市高森山総合運動公園、
五戸町ひばり野運動公園
準決勝、代表決定戦：カクヒロアスレチックスタジアム
7. 参加人員
顧問1名、監督1名、チームスタッフ(帯同審判員、コーチ、主務)3名、選手30名
8. 参加資格
 - (1) 今年度、(公財)日本サッカー協会に選手登録を完了した者。
 - (2) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - (3) 県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。
 - (4) 令和6年4月以降に在学中の生徒で、平成17(2005)年4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (5) 全日制・定時制・通信制の混合は認めない。3年生までの高専チームは参加できる。
 - (6) ア. 転校後6ヶ月未満の者は参加できない。ただし、一家転住等やむをえない場合は、青森県高体連会長の許可があればこの限りではない。
イ. 転校の有無にかかわらず、他の連盟から移籍後6ヶ月未満の者は参加できない。ただし、この適用は年度内に限るものとする。
 - (7) 当該学校長が出場を許可した者であること。
 - (8) 外国人留学生の登録は4名以内とし、同時に試合に出場できる選手は2名以内とする。

(9) 参加資格の特例

上記の(2)(3)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

9. 競技規則

(1) 今年度の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。

(2) 参加申込メンバー30名から最大20名をエントリーする。

(3) 選手交代は、各試合最大5名までとする。

(4) 交代回数の制限について

① 選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。

(1回に複数人を交代することは可能)

② 前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。

③ 延長戦に入った際、後半に3回の選手交代を行った場合でも、選手交代を1回行うことができる。(交代枠が残されてる場合に限る)

加えて延長戦開始時前及び延長戦のハーフタイムにも交代することができ、交代回数にカウントされない。

④ 延長戦に入ったとき、さらにもう1人(6人目)の交代は出来ない。

⑤「脳震盪による交代」は、「通常の交代」の回数の制限とは別に取り扱われる。

⑥チームが「脳震盪による交代」を「通常の交代」に合わせて行った場合、1回の「通常の交代」としてカウントされる。

⑦チームが「通常の交代」の回数を全て使い切ってしまったならば、「通常の交代」のために「脳震盪の交代」の枠を使うことはできない。

⑧チームが「脳震盪の交代」を行った場合、相手チームは1人の「追加の交代要員」を使うことができ、1回の「追加の交代」の機会を得る。この追加の交代回数は、「追加の交代要員」のためにのみ使うことができ、「通常の交代要員」には使うことができない。

(5) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常代に含まれない。

b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。

c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。

d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。

e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

(6) 今大会において退場を命じられた選手は、次ラウンドの1試合に自動的に出場停止となり、それ以後の処置については、規律・裁定委員会の裁定による。

(7) 本大会において累積で2度の警告を受けた選手は、次ラウンドの1試合に自動的に出場停止となる。ただし、一次予選会の累積警告数は二次予選会には持ち越さない。また、スーパーシードが採用された場合には二次予選会の累積警告数はスーパーシード校が登場するラウンド(準々決勝もしくは準決勝)には持ち越さないこととする。

(8) 各チームの登録選手は、原則として選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付によ

り、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

1 0. 競技方法

- (1) 一次予選会は県高校総体ベスト 8（二次予選会から出場）、高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ及びプリンスリーグ東北、青森県リーグ 1 部・2 部参加チームを予選免除とし、トーナメント方式でチームを選出する。予選免除校の数に応じて一次予選の通過数を調整する。
- (2) 二次予選会からは、予選免除チームと一次予選会通過チームの計 24 チームによるトーナメント方式で県代表チームを決定する。
- (3) 一次予選会の試合時間は 80 分とする。時間内に勝敗が決しない場合は PK 方式により次ラウンド進出チームを決定する。
- (4) 二次予選会の試合時間は 80 分とする。時間内に勝敗が決しない場合は 20 分の延長戦を行い、なお勝敗が決しない場合は PK 方式により次ラウンド進出チームを決定する。
代表決定戦も同様に 20 分の延長戦を行い、なお勝敗が決しない場合は PK 方式により県代表チームを決定する。
- (5) スーパーシードが採用された場合のトーナメント表については常任委員会で協議決定する。

1 1. 選手の用具について

- (1) 本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- (2) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- (3) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (4) 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(8) キャプテンはアームバンドを付けることが望ましい。

※以下、全国選手権大会時のルール

○キャプテンは、次のようなアームバンドを付けなければならない。

①全国高校サッカー選手権実行委員会で用意したアームバンド。

②チームが用意したアームバンド

この場合、単色で、「Captain」という単語、もしくは「C」、「主将」、「主」などは入れられるが、メッセージ等は入れられない。

1 2. 参加申込および参加料

- (1) 一次予選会（締め切り 7 月 10 日（水））は参加申込書及び参加料 10,000 円とする。
ただし、一次予選会の免除チームも参加料 10,000 円を納入することとする。
また、合同チームで出場する場合の各校の参加料は 5,000 円とし、チーム数に限らず各校で納めること。
- (2) 参加申込書に合わせてチーム写真も必ず提出してください。（2019 年度より）
- (3) 参加申込書および参加料送付について

参加申込書は所要事項を記入し下記宛に「E-mail」にて申し込んでください。

○E-mail fukushi-takayuki@m02.asn.ed.jp

○問合せ先 〒037-0066

五所川原市字中平井町3番地3 青森県立五所川原高等学校
青森県高体連サッカー専門部 事務局 福士 敬之

○参加料は下記「振込先口座」に締め切り期日までに振り込んで下さい。

また、プログラム代も締め切り期日までに一緒に振り込んで下さい。

振込先	銀行	青森銀行	三沢支店
	口座番号	1179899	
	名義	一般社団法人青森県サッカー協会	
		2種委員会	委員長 齋藤康弘

※振り込みに際しての注意事項

- ・振り込み人は必ず学校名、顧問名を記入して下さい。
- ・振り込みにあたっては、ATM（機械）による振り込みをお勧めします。
その際、振り込みカードを作成しておくとう便利です。
- ・領収証は、抽選会の時にお渡しします。

1.3. 開会式及び優勝旗返還

開会式は、10月11日（金）13時00分より十和田市高森山総合運動公園多目的グラウンド（雨天時は十和田市民体育館内）で行います。

開会式において優勝旗返還を行います。

※前年度優勝チームは優勝旗及びRAB杯を持参して下さい。

1.4. 組み合わせ抽選会及び常任委員会について

(1) 一次予選会

7月17日（水）13時00分より、盛運輸アリーナ会議室で行います。

※参加チームの監督（顧問）は出席して下さい。

※常任委員会は同日、同会場で10時00分から行います。

(2) 二次予選会

9月18日（水）13時00分より青森県総合社会教育センターで行います。

※参加チームの監督（顧問）、主将は出席して下さい。

※抽選会には、チーム集合写真及びチーム紹介を必ず持参して下さい。

※抽選後、各チーム主将から大会に向けての抱負を話してもらいますので準備して下さい。

※常任委員会は同日、青森県総合社会教育センターで10時00分から行います。

1.5. 抽選方法

予備抽選後、本抽選を行う。

(1) 一次予選会

- ①高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ参加チームは一次予選会を免除する。
- ②県高校総体ベスト8は一次予選会を免除する。
- ③高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ青森1部及び2部参加チームは一次予選会を免除する。
- ④フリー抽選とする。（同地区一回戦を避ける）

(2) 二次予選会

①県高校総体ベスト8、高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ及びプリンスリーグ、高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ青森1部及び2部参加チーム、一次予選会通過チームの合計24チームで行う。

②県高校総体ベスト4のチームはシードされる。

③シード枠以外はフリー抽選とする。

(3) その他、組み合わせ抽選に関しては常任委員会で協議決定する。

16. その他

(1) 今大会の優勝チームに、第103回全国高等学校サッカー選手権大会への出場権を与える。

(2) 大会使用球は、一次予選会は「モルテン社製」、二次予選会準々決勝までは「ミカサ社製」とする。
ただし、各チームは予備として検定球1個を準備して下さい。
準決勝及び代表決定戦は「ミカサ社製」のものとする。

(3) マネージャーズミーティングは試合開始70分前に行います。

(4) メンバー表に選手の氏名を記入する際には、実際の競技にあたって着用するユニフォームの背番号(1~30まで)を必ず明記すること。

※申込後の背番号の変更は認めないので確認のうえ記入して下さい。

(5) メンバー表の記入にあたっては記入漏れのないように注意して下さい。

特にポジションの記入はGK・DF・MF・FWを必ず記入して下さい。

控えの選手のポジションもSubとせずポジションを記入すること。

(6) 参加申込書に必ず帯同審判員(監督か顧問が兼任してもよい)を記入して下さい。

自チームの試合のある日に審判をお願いすることがありますので、チームの試合前日または当日に各会場の本部で確認して下さい。

※審判員が不足していますので、各チームのご協力をお願いします。

(7) プログラムは各チームに3部配布します。

また、エントリー人数分の購入にご協力下さい。

一次予選会(1部500円×エントリー人数分) 二次予選会(1部500円×エントリー人数分)